

(1) 実施機関名：

国土地理院

(2) 研究課題(または観測項目)名：

機動観測

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

イ. 地震発生・火山噴火の可能性の高い地域

(4) その他関連する建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア. 日本列島域

ウ. 東海・東南海・南海地域

3. 新たな観測技術の開発

(3) 観測技術の継続的高度化

イ. 地震活動や噴火活動の活発な地域における観測技術

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

全国に展開する GPS による連続地殻変動観測から火山性地殻変動を把握するとともに、火山活動が活発化した場合には、火山周辺での GPS やレーザー測量、水準測量、地磁気測量、重力測量による機動観測を実施し、高精度な地殻変動を測定し火山観測体制の強化を図る。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

平成 21 年度においては、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山において、GPS 火山変動観測装置 (REGMOS) による連続観測及び伊豆大島において APS 観測を継続実施する。また、北海道駒ヶ岳に設置してある REGMOS を高度化された機器へ交換する。浅間山及び草津白根山の地殻変動を捉えるため、草津白根山の GPS 機動観測及び軽井沢から渋峠間 75 キロメートルの水準測量を実施し、併せて水準点での重力測量を実施する。

平成 22 年度以降においても、引き続き REGMOS 及び APS による連続観測を実施する。また、樽前山、伊豆大島、阿蘇山、霧島山、桜島等の火山についても計画的に、GPS 測量、水準測量、重力測量等を実施する。

(7) 平成 24 年度成果の概要：

平成 24 年度においては、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山、霧島山、硫黄島において、GPS 火山変動観測装置 (REGMOS) による連続観測及び伊豆大島において

APS 観測を実施した。また、伊豆大島において、水準測量 80km 実施、併せて水準点での相対重力測量 20 点を実施した。

(8) 平成 24 年度の成果に関連の深いもので、平成 24 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等) :

(9) 平成 25 年度実施計画の概要 :

平成 25 年度においては、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、伊豆大島、富士山、伊豆東部、浅間山、霧島山、硫黄島において、GPS 火山変動観測装置(REGMOS)による連続観測及び伊豆大島において APS 観測を継続実施する。また、桜島において、水準測量を実施し、併せて水準点での相対重力測量を実施する。

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

測地部機動観測課

他機関との共同研究の有無：無

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地理地殻活動研究センター 研究管理課

電話：029-864-5954

e-mail：eiss@gsi.go.jp

URL：http://www.gsi.go.jp

(12) この研究課題(または観測項目) の連絡担当者

氏名：畑中雄樹

所属：地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室

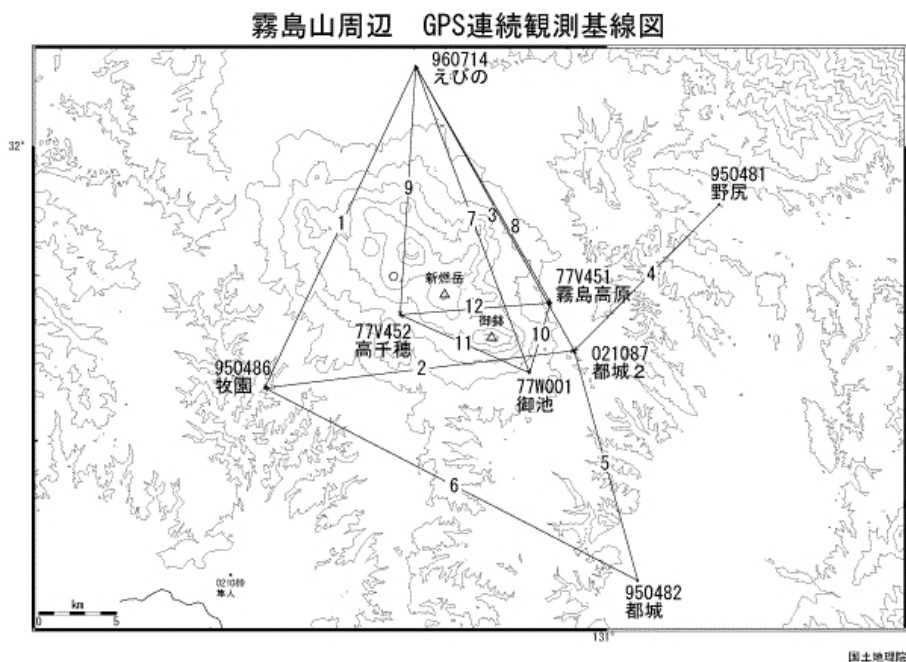


図 1 霧島山周辺 GPS 連続観測基線図

基線変化グラフ

期間: 2009/11/01-2012/02/06 JST

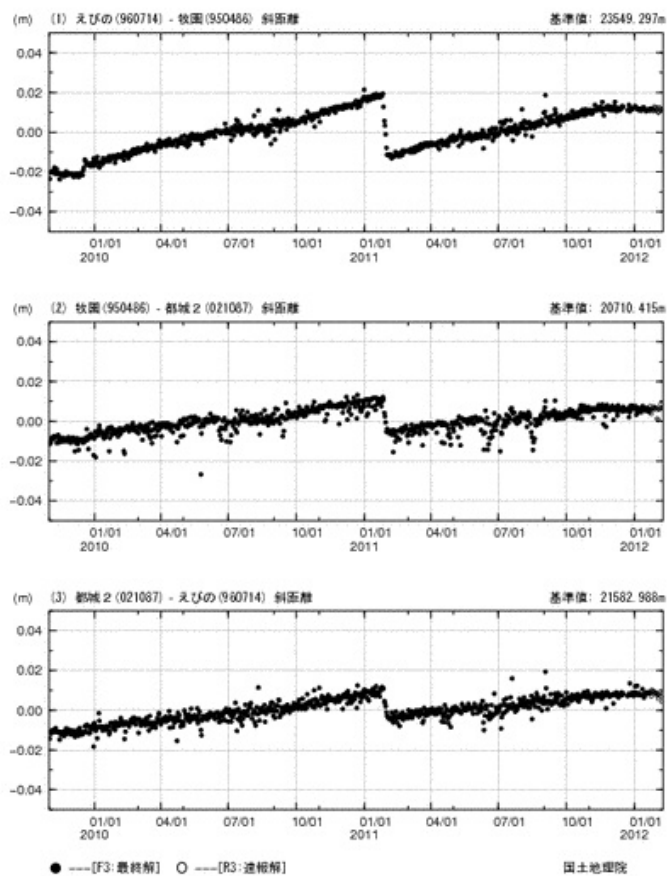


図2 基線変化グラフ